必要経費の目安

ご出発前

ご案内の旅行費用以外に、下記の諸費用が別途かかります。

●パスポート（旅券）を新たに申請される方

印紙代	11,000円（5年旅券）～16,000円（10年旅券）
その他	戸籍抄本（謄本）と住民票の手数料、写真代など

●海外旅行傷害保険（任意）

セット保険料（例）	7,310円～13,930円（5～7日間プラン）※詳細は手続き案内にて

※ご家族用の保険やクレジットカード付帯保険対応のものまでございます。お気軽にお問合せください。

●一人部屋追加費用

一人部屋希望の場合	32,000円（5日間コース） 45,000円（7日間コース）

※お一人参加で相部屋をご希望の場合、最終的な部屋割りによってはやむを得ずお一人部屋追加料金を頂戴することがございます。予めご了承くださいませ。

●前泊ホテル費用

※お申し込みいただいた時点での空室状況によって、ご案内以外のホテルになる場合もございます。

●日本の空港税・現地空港税・燃油特別付加運賃

●発着空港とご自宅までの交通費

●発着空港の空港施設使用料および保安料（成田空港2,610円／関西空港3,040円）

ご旅行中

※下記の金額はあくまでも目安です。

●飲み物代（飲み物は食事に含まれません）500円～1,000円（1杯）

●自由行動時の交通費や入場料など

●その他（お土産代、電話・fax、切手などの個人的費用）等

■時間帯の目やす

およそ以下の通りです。航空機・バスなどの移動の発着時刻をもとにした目安です。実際の時刻とは異なる場合がありますので、予めご了承ください。

早朝	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜
4:00	6:00	8:00	12:00	17:00	19:00	23:00	4:00

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」（募集型企画旅行契約）によります。この旅行は2018年8月1日現在を基準としています。

■旅行契約の解除

参加者が最少催行人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の23日前迄にお知らせします。

＜取消料＞

お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

＜解除時期・取消料＞オプショナルツアーも同様です。

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って30日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前々日以降	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの

・航空機、貸切バスの旅程表に明示した利用交通機関の運賃
・ホテル料金：2人部屋基準、税、サービス料含む
・食事代：（旅程表に表記のもの）
・現地訪問視察料
・旅程表に明示した市内（郊外）見学のガイド料、入場料、チップ
・ホーチミンシティマラソン参加登録料
・添乗員1名同行費用

■旅行代金に含まれないもの

・旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊費、飲食費等
・渡航手続費用：旅券印紙代（5年用11,000円/10年用16,000円）
・超過手荷物料金：規定の重量、大きさ、個数を超える分
・個人的諸費用：電話、電報、fax、クリーニング代、追加飲食費用、自由行動時の諸費用等
・お一人部屋追加料金（相部屋の方がいない場合も同様）
・空港施設使用料および保安料
・日本国内の交通費、前泊の費用
・傷害、疾病等に関する医療費 ・任意の旅行傷害保険料
・日本の空港施設使用料・現地空港使用料・燃油特別付加運賃

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業第84号 JATA正会員

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで

株式会社 **富士国際旅行社**

〒160-0022東京都新宿区新宿2-11-7宮庭ビル4階
総合旅行業務取扱管理者：小野寺 研一

TEL：**03-3357-3377** FAX：**03-3357-3317**
saisu@fits-tyo.com 担当：西須（さいす）・高久（たかく）

営業時間：月～金曜日／AM9：30～PM6:00
（休業日：土日・祝日）
ホームページ：http://www.fits-tyo.com/

お申込方法

①下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。
②予約票が届き次第、旅行社より取引条件説明書面とお申込書を他の必要書類とともにお送りいたします。条件確認後、申込書をお送りいただき、**申込金30,000円**（旅行費用内金）を富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へご送金ください。（申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込）

郵便振替口座番号 00140-4-39332 加入者名 株式会社 富士国際旅行社

③旅行費用残金は出発１ヶ月前迄にお支払いただきます。

き・り・と・り

株式会社 富士国際旅行社 宛

参加予約票 2019年1月11日発 ベトナム・オレンジマラソン 参加ツアー ※漏れの無いようご記入ください。

パスポートローマ字表記		性別	生年月日 年 月 日生れ（ ）才
氏名		男・女	パスポート 有効旅券（パスポート）【 有・無 】 パスポート番号： 有効期限： 年 月 日
住所	（〒 ー ）【tel】（ ） ー 【携帯】 - -		【fax】（ ） ー 【e-mail】
部屋タイプ	1人部屋(別途追加費用)を希望【 する・しない】 2人部屋同室希望の方： 様	希望空港	※○をお付け下さい。【成田／関西】
コース	※○をお付け下さい。【5日間／7日間】		

日次

チャリティマラソンで枯葉剤被害者・障がい者支援！

中村梧郎さんと行くベトナム オレンジマラソン参加ツアー

※2018年１月に行われたオレンジマラソンの様子（写真：オレンジマラソンの会提供）

旅行期間

＜短期コース＞①**2019年1月11日(金) ～15日(火) 5日間**

＜延泊コース＞②**2019年1月11日(金) ～17日(木) 7日間**

旅行代金（成田・関空発）
①**185,000円**
②**228,000円**
マラソン応援のみの方は右記の費用から5,000円お引きいたします。

※左記旅行代金以外に日本の空港施設使用料（成田2,610円／関空3,040円）、現地空港税(3,620円)、燃油付加運賃（8,540円）が別途かかります（2018年8月現在）が必要です。この費用は航空券発券時の換算レートなどにより変動します。

締 切 12月7日(金)

※締切日前であってもマラソン主催者側の設定するマラソン参加人数が定員に達した場合は予告なくマラソン登録を締め切る場合がございます。予めご承知おきくださいませ。

定 員 45名様（最少催行人数：15名様）

添乗員 成田空港より同行いたします。

旅のポイント

1. **2019年1月ホーチミン市で行われるオレンジマラソンに参加し、現在も続く枯葉剤被害者を支援します。マラソン応援のみのご参加も可能です。**
(マラソン参加費の一部が枯葉剤被害者支援にあてられます。)

2. **枯葉剤被害者支援施設ツーズー病院平和村や、中村梧郎氏の撮影した写真パネルがある戦争証跡博物館を見学します。「ベトちゃん・ドクちゃん」のグェン・ドクさんと交流します。**

3. **成田・関空発を選べます！短期コース（5日間）と延泊コース（7日間）をご用意しています。延泊コースではカンザーや世界遺産フエを訪問。**

旅行企画・実施 **(株) 富士国際旅行社**

日次	都　市	現地時刻	交通機関	行程・宿泊地・食事（朝・昼・夕）
① 1/11 （金）	成田／関空発 ホーチミン空港着 ホテル着	午前 午後	航空機 専用車	各地空港集合：午前7時半～8時半頃予定 ※成田・関西までの日本国内線手配をご希望の方はお問合せください。 空路、ベトナム南部のホーチミン市へ 到着後、ホテルへ移動 夜：**中村梧郎さん講演会**（オレンジマラソンについて） 夕食：参加者交流会 B-× L-機 D-O ホーチミン市泊
② 1/12 （土）	ホーチミン市	午前 午後 夕刻	専用車	**午前：ホーチミン市内見学** ●戦争証跡博物館　●ツーズー病院内平和村（枯葉剤被害者支援施設） **午後：自由行動** ※マラソンに参加される方は、マラソン会場の下見にご案内します。 **夕刻：夕食交流会** オレンジ・マラソンの市民組織HPDF(Ho Chi Minh City Peace&Development Foundation　ホーチミン市平和と発達の基金)関係者と交流します。 B-O L-O D-O ホーチミン市泊
③ 1/13 （日）	ホーチミン市		専用車	**早朝：オレンジマラソンに参加** ※コースは、5km/10km/21km/42kmからお選びいただけます。 ※各コースのスタート時間は下記を予定しています。ホテルから送迎します。 42Km・21km、朝4:30頃スタート／10Km・朝6:30スタート 5Km・朝7：30スタート（11：30終了） ※マラソンに参加せず、見学だけの参加も可能です。 **午後：自由行動** B-O L-× D-× ホーチミン市泊
④ 1/14 （月）	ホーチミン市 カンザー （延泊コース）		専用車	**午前：ホックモンの障がい者職業訓練施設見学** **午後：下記コース別にご案内。** **＜延泊コース＞** ※昼食後、カンザーへ **＜午後：カンザー見学＞** 枯葉剤被害を克服したマングローブ自然公園と解放戦線の拠点ルン・サック基地跡の見学 B-O L-O D-O カンザー泊 **＜短期滞在コース＞** ※18：00まで自由行動。 オプショナルツアーご案内 ※18：00ホテル再集合 夕食レストランへご案内。 夕食後、ホーチミン空港へ B-O L-× D-O 機中泊
⑤ 1/15 （火）	ホーチミン空港発 フエ		専用車 航空機 専用車	午前、陸路、再びホーチミン空港へ 午後、空路ホーチミン空港発・古都フエへ **午後：世界遺産フエの王宮見学** B-O L-O D-O フエ泊 夜中、空路：帰国の途へ 早朝：成田空港着・関西空港着 B-機
⑥ 1/16 （水）	フエ ホーチミン市		専用車	**午前：観光クルーズ船でゆったりとフエ周辺見学** 午後、再びフエへ 夕方フエ空港発、ホーチミン空港へ。 ホーチミン空港にて乗り換え B-O L-× D-O 機中泊
⑦ 1/17 （木）	ホーチミン空港発 成田／関空着		航空機	夜中、空路：帰国の途へ 早朝：成田空港着・関西空港着 B-機

●旅程表のマーク：B＝朝食、L＝昼食、D＝夕食、X＝自由食、機＝機内食、OP＝オプショナルツアー
●予定航空会社:ベトナム航空　●利用予定ホテル：ホーチミン市（グランド）カンザー（カンザーリゾート）フエ（サイゴンモリン）または同等クラス

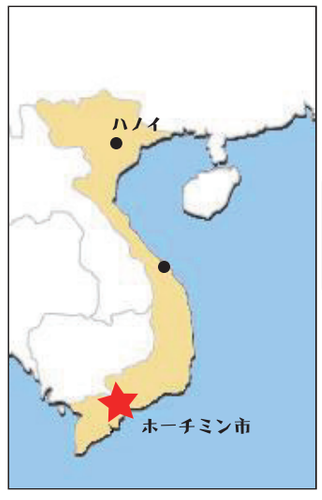
ベトナム基本情報

【正式国名】ベトナム社会主義共和国
【人口】約9,270万人（2016年）
【言葉】公用語はベトナム語、文字はクォック・グー
【時差】日本より２時間遅れ　【通貨】ドン(Dong)
【電圧】220ボルト/50Hz
プラグ：A型とC型の複合型タイプ
【気候】
全体として高温多雨、年間気温は22℃以上という熱帯モンスーン気候の国ですが、南部は平均気温が27度で年間を通して高温。雨季は5～10月で乾季は11～4月。日中は半袖でも、朝晩または室内はエアコンが強く寒く感じることもありますので、長袖は必ずご用意ください。

＜1月平均気温＞

	ホーチミン市	東京
最高	31℃	9℃
最低	21℃	2℃

●ベトナム料理●
ベトナム料理は、ヌックマム（魚醤）での味付けが独特で、ライスペーパーで巻いた生春巻きや、米麺のフォーが有名です。



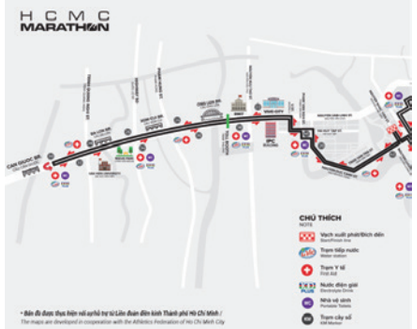
＜短期コースオプション＞
5名から実施、日本語ガイド、専用車、昼食付、9,000円
★「鉄の三角地帯」クチ見学
※詳細は旅行前アンケートにて

＜オプショナルツアー②＞
5名から実施、日本語ガイド
専用車、昼食付、9000円
★メコンデルタ・ミトー観光
※詳細は旅行前アンケートにて

参考文献のご紹介
●「新版・母は枯葉剤を浴びた」（岩波現代文庫2005年）中村梧郎著）
●「海のホーチミン・ルート」グエンコック著・鈴木勝比古訳
●「歴史としてのベトナム戦争」古田元夫著

ホーチミン・シティマラソン

※ホーチミン・シティマラソンは、イベント会社PULSE ACTIVE Co.(P.A)社が主催しており、2018年1月には約8,000人が参加しました。オレンジマラソンは、P.A社が主催するホーチミン・シティマラソンに合流・併走することになっています。ホーチミン・シティマラソンは、5km・10km・21km・42kmの４コースが設定されています。



オレンジ・マラソンとは豊かな果物の国ベトナムのオレンジと、枯葉剤を表す英文。エージェント・オレンジ（Agent Orange）とを掛けています。オレンジ・マラソンというだけで、イメージが伝わりやすく、日・米をはじめ、欧州からの参加者を広げる条件ともなります。

※旅行代金にはマラソンの参加費用（登録料）が含まれています。マラソンに参加しない方は、旅行代金より5,000円お引きいたします。また費用の一部は、ホーチミン市平和と発達の基金に贈与します。

◆ホーチミン市

1975年にサイゴンからホーチミンに名称が変わったベトナム最大の都市。北のハノイが政治の中心ならば、南のホーチミンは経済の中心都市です。「東洋のプチ・パリ」とも呼ばれ、フランス統治の面影を残している一方、高層ビルが増え、海外企業の広告看板やしゃれたお店が多くなった通りには、一日中車やバイクがあふれ返っています。

◆戦争証跡博物館

1975年にオープンした、戦争の持つ犯罪性を告発し続ける平和のための博物館。屋外には戦時中の米軍の使用した戦車や兵器、屋内には枯葉剤による被害、農民や市民に対する残虐行為を展示した写真が展示されています。日本のベトナム人民支援の戦いが大きなスペースを取って記録、展示されております。また中村梧郎氏が記録した写真の常設展示があり、入口付近の壁には、中村氏が撮影した巨大壁画モニュメント「カマウ故死の森」が展示されている。

◆ツーズー病院「平和村」

米軍によって7200万リットルもの枯葉剤を散布、猛毒のダイオキシンの後遺症に苦しむ人々は300万人以上といわれ第三・四世代に生まれた子孫に深刻な身体への影響が出るという問題が今なお続いています。ツーズー病院はベッド数1400のベトナム南部で最大の産婦人科病院で、病院内にある「平和村」は枯葉剤被害者の治療にあたっている施設です。

◆カンザー（7日間コース）

ホーチミン市から東南へ約55km離れた場所に位置し、マングローブの密林が広がる街。この密林はベトナム戦争時、解放軍の隠れ家となっていたため、アメリカ軍は枯葉剤による一掃計画を決行、壊滅の危機を迎えることとなったが、戦後世界各国の植林活動が行われ、現在戦前の密林の3/4が見事に蘇った。

◆フエ（7日間コース）

中部に位置するフエは、最後の王朝・阮朝の都でした。長い間ベトナムの文化、宗教の中心であり、今日もその面影を残しています。世界遺産の王宮は1968年のテト攻勢の際に米軍の爆撃で大きな被害を受けてしまいました。

オレンジマラソン企画ができるまで

今から約10年前、2006年頃からフォトジャーナリストの中村梧郎さんが、「マラソンを通して現在も続く枯葉剤について多くの人に知ってほしい」と、チャリティマラソンの構想を考えていました。2012年アメリカで枯葉剤についてのシンポジウムを行った際、トン・ヌン・ティ・ニン女史との出会いがきっかけで、企画が具体的に動き出しました。トン・ヌン・ティ・ニン女史は、国会外務委員会副委員長、ベトナムのＥＵ大使を務めた方で、今回のオレンジマラソンの市民組織（ホーチミン市平和と発達の基金）の代表です。毎年1月にホーチミンで行われるパルスアクティブ主催の「ホーチミンシティマラソン」に並行する形で、オレンジマラソンを企画することになりました。
そして、2018年1月。約10年の構想が実現し、日本からの支援者とベトナムの市民団体と一緒にオレンジマラソンを実施することができました。さらに、オリンピック金メダリストの高橋尚子さんが趣旨に賛同してくださり、参加することになりました。多くの方にご協力いただきながら、オレンジマラソンを開催することができました。グェン・ドクさんや、ベトナムの枯葉剤被害者の子供たちが約60人参加し、日本から参加した高橋尚子さんは、子どもたち一人一人に話しかけながら一緒に走りました。
この様子がＮＨＫやＴＢＳテレビで放映され、大きな反響を呼びました。
このチャリティマラソンは参加者が多ければ多いほど支援に充てられる額は増えます。このマラソンを通して、現在も第三・四世代と続いている枯葉剤の被害について知っていただけたらと思います。

▲戦争証跡博物館にある「カマウの枯死の森」のパネル（中村梧郎氏撮影）